

# 平成28年度 学校関係者評価(学校評議員用)

鏡が丘特別支援学校  
(H28.2)

4名の県立鏡が丘特別支援学校学校評議員による学校評価の集計結果は、以下の通りです。

## 1 評価方法

下記の評価基準でチェックし、評価する。

A	十分に適切な評価がなされている
B	適切な評価がなされている
C	あまり適切な評価になっていない
D	評価結果に対する検討が必要

## 2 評価内容

(1) 教育計画に関すること〔自己評価(学校)1、2に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
①	教育目標や教育課程、年間指導計画、教育支援計画等の教育計画について、具体的評価項目を設定し、評価されているか。	2	2	0	0
②	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	2	1	1	0
意見欄	・教育目標の中で書かれている「障害による学習上又は生活上の困難を積極的に克服」とある文面が私達からすると「出来ないことを出来るまでやらなければいけない」というイメージにしかならず、一人ひとりのニーズに合わせた目標が立てられているのか理解しにくい。				

(2) 児童生徒の指導に関すること〔自己評価(学校)3～5に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
③	児童生徒の指導に関する具体的評価項目を設定し、評価されているか。	1	3	0	0
④	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	2	2	0	0
意見欄					

(3) 教育環境の整備・改善に関すること〔自己評価(学校)6に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
⑤	環境整備について、具体的評価項目を設定し、評価されているか。	1	3	0	0
⑥	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	2	2	0	0
意見欄					

(4) 家庭・地域との連携、協力に関すること〔自己評価(学校)7～12に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
⑦	家庭・地域との連携、PTA活動、特別支援教育のセンター校としての役割等について、具体的評価項目を設定し、評価されているか。	1	2	1	0
⑧	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	2	1	1	0
意見欄					

(5) 健康安全に関すること〔自己評価(学校)13～17に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
⑨	健康安全に関することについて、具体的評価項目を設定し、評価されているか。	2	2	0	0
⑩	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	3	1	0	0
意見欄	・交通安全で卒業後の移動手段がバス等の公共機関を利用するので、学生の頃から利用することで、卒業後も自由な行動が出来る範囲が広がるのでは？ ・学校は避難訓練や安全対策を適切に行っているが、保護者が安心、信頼できる周知方法の検討も必要と思われる。				

(6) 校内研修に関すること〔自己評価(学校)18に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
⑪	校内研修について、具体的評価項目を設定し、評価されているか。	2	2	0	0
⑫	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	2	2	0	0
意見欄	・校内研修の中で大人だけではなく、本人のニーズ等を考えていく上で、本人がわかりやすく一緒に考える計画が立てられるカリキュラムがあると、卒業後、自ら環境調整が出来るようになる。				

(7) 服務に関すること〔自己評価(学校)19.20に該当〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
⑬	法令遵守や児童生徒の人権保護について、具体的評価項目を設定し、評価されているか。	3	1	0	0
⑭	課題については、適切に改善策等を図ろうとしているか。	3	1	0	0
意見欄					

(8) 保護者、児童生徒に関すること〔保護者、児童生徒アンケート結果より〕

	評価項目	評価			
		A	B	C	D
⑮	保護者、児童生徒の意見や要望が聞き入れられ、改善に向けての学校の姿勢がみえるか。	2	1	1	0
意見欄	・イベントのみの学校開放だけでなく、いつでも保護者や地域の方、他校との合同授業等を日々積み重ねていくことで、共生社会が当たり前になっていくと思うので。 ・保護者、児童生徒が望む教育に近づけるよう教育支援計画について教職員で情報を共有し、保護者への情報提供・説明ができる体制を整え、十分な情報交換ができれば、さらに児童生徒が成長できる教育環境が構築できると思う。				